

宮崎県における産地生産基盤パワーアップ事業実施にかかる重点的取組方針

1 整備事業

メニュー	対象作物等	重点取組内容	優先的な取組
低コスト耐候性ハウスの整備	(野菜) きゅうり、ピーマン、トマト、	(野菜) ・きゅうり、ピーマンを中心とした団地化等による生産体制の再構築 ・リース方式による園芸団地の設置や新規参入者のための園芸ハウスの整備	・高度技術を導入した生産性の高いハウス団地(2ha程度) ・JAグループと一体となったリース方式による団地化
	(果樹) マンゴー、ライチ、ぶどう	(果樹) ・マンゴー、ライチ、ぶどうのブランド対策の更なる推進	・マンゴーを優先
	(花き) キク、ユリ、バラ、コチョウラン、トルコギキョウ	(花き) ・栽培施設の整備による産地規模の拡大 ・優良種苗供給の安定化に向けた共同育苗施設の整備	・高度技術を導入した生産性の高いハウス
集出荷貯蔵施設の整備	(野菜) (果樹) (花き) (特用作物)	・定時・定量・定質体制を再整備し、大消費地において、高い市場占有率による信頼されるプライスリーダー産地としての地位を堅持するための集荷施設、予冷库等の整備	・流通コスト削減計画との整合
穀類乾燥調製貯蔵施設の整備	(水稲)	(水稲) ・米の乾燥・調製、貯蔵、粳すり拠点施設の整備	・既存もみすり業者等との連携強化による施設の拠点化

宮崎県における産地生産基盤パワーアップ事業実施にかかる重点的取組方針

2 生産支援事業

(1)リース方式等による農業機械等の導入

メニュー	対象作物等	重点取組内容	優先的な取組
施設園芸ハウス内部機材等の導入	<p>(野菜) きゅうり、ピーマン、トマト、いちご、メロン、にら、しょうが、かぼちゃ、ズッキーニ</p> <p>(果樹) マンゴー、きんかん、ぶどう、ライチ</p> <p>(花き) スイートピー、キク、ユリ、バラ、トルコギキョウ、ランキュラス、デルフィニウム、ダリア、ホオズキ、シキミ、コチョウラン、鉢苗物</p>	<p>ハウス内環境改善等に必要な機材等の導入を図り、生産性の向上や省力化への取組を強化するために必要な機材等の導入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・加温機 ・ヒートポンプ ・自動開閉装置 ・CO2発生装置 ・養液土耕システム ・ハウス内環境モニタリング・制御装置、 ・循環扇 等 	<p>・(2)のAP2号改良型ハウス資材の導入と合わせた取組であること</p>
果樹の園地整備と一体的に行う機械の導入	<p>(果樹) かんきつ、くり</p>	<p>果樹の生産性向上に向けた取組として、園地改造などによる規模拡大等を図る場合に、作業効率を高める目的に必要な機械の導入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スピードスプレイヤー ・果樹版集落営農に必要な機械 	<p>・果樹版集落営農に取り組んでいること</p>
露地野菜等における機械化一貫体系に必要な機械の導入	<p>(野菜、いも類) かんしょ、ほうれんそう、さといも、ごぼう、だいこん、キャベツ、ばれいしょ、にんじん、かぼちゃ、スイートコーン、ねぎ</p>	<p>加工・業務用野菜を中心として、露地野菜等の機械化一貫体系の確立による産地拡大等への取組を強化するために必要な機械の導入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ハーベスター 等 	<p>・実需者と契約もしくは契約を進める産地における取組であること</p>
水稲基幹作業等に必要な農業機械等の導入	<p>(水稲)</p>	<p>一定規模以上の基幹作業に取り組む大規模農家や受託組織、もみすり業者等が経営の効率化を図るために必要な機械の導入に取り組む集荷団体等が区分販売を目指した食味分析に必要な機械の導入</p> <p>中山間地域において、付加価値の高いうまい米づくりの推進に必要な機械の導入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トラクター ・田植機 ・コンバイン ・乾燥・調製、粳すり機 等 	<p>・地域、組織間連携による作業集積に係る取組であること</p> <p>・実施する基幹作業の面積及び作業数の多い組織を優先する</p> <p>・基幹作業は、耕起、移植、防除、収穫、乾燥、粳すりの6作業とする</p>

宮崎県における産地生産基盤パワーアップ事業実施にかかる重点的取組方針

(2) 生産資材の導入等

メニュー	対象作物等	重点取組内容	優先的な取組
高収益作物・栽培体系への転換の際に必要な資材の購入に要する経費 (1) パイプハウスのパイプ購入	(野菜) きゅうり、ピーマン、トマト、いちご、メロン、にら、しょうが、かぼちゃ、スイートコーン、ズッキーニ、ほうれんそう (果樹) マンゴー、きんかん、ぶどう、ライチ (花き) スイートピー、キク、ユリ、バラ、トルコギキョウ、ランキュラス、デルフィニウム、ダリア、ホオズキ、鉢苗物	産地の競争力強化に向け、ハウス内環境改善等に必要な機材等の導入と一体的なハウス整備や、団地化に向けた産地構造の転換を図る取組に必要なパイプハウスの購入 ・パイプハウス ・APハウス2号改良型	・(1)のハウス内部機材等の導入と合わせた取組であること ・高度技術を導入した生産性の高いハウス団地(2ha程度) * 団地化が困難な山間地域においては、経営規模が2割以上の増加(ただし、山村振興法に該当する地域を優先する)
(2) 高機能な被覆資材等の購入	(野菜) 夏秋野菜 (果樹) かんきつ、ぶどう、ライチ (花き) スイートピー、キク、ユリ、バラ、トルコギキョウ、ランキュラス、デルフィニウム、ダリア、ホオズキ、鉢苗物 (茶) (いも類)	(野菜) ・防風、防虫を目的とした多目的防災網やかん水作業の省力化に資する資材等の導入 (果樹) 雨よけ施設の被覆資材やかんきつ類の多目的防災網の購入 (花き) 高品質・生産安定化を目的とした被覆資材や細霧資材等の購入 (茶) 高品質・高単価のかぶせ茶への転換に必要な被覆資材の購入 (いも類) 高品質・生産安定化を目的とした被覆資材等の購入	・果樹版集落営農に取り組んでいること ・生産性向上や省力化の効果が高い取り組みであること。 ・茶の産地向上戦略を掲げていること
(3) 雨よけ施設・果樹棚の資材の購入	(果樹) ぶどう	(果樹) 高品質及び生産安定化に向けた雨よけ施設や果樹棚の導入	・生産性向上や省力化の効果が高い取り組みであること。
果樹、茶(生産基盤強化対策に限る)の改植等に要する経費	(果樹) マンゴー、温州みかん(日南1号)、きんかん、くり、香酸かんきつ(ゆず等)、ぶどう (茶)	(収益性向上対策) 樹園地の若返りのための同一品種への改植 (生産基盤強化対策) 既存樹園地の円滑な営農を開始するために必要な再整備・資材等の購入 ※果樹の改植については、優良な品種又は品種への改植及び樹園地の若返り等のための同一品種への改植に限る。	・品質向上が期待できる技術を導入している又は導入を行う予定であること